

平成 25 (2013) 年 8 月 30 日



街に、ルネッサンス



## 大槌町

独立行政法人 都市再生機構

### 東日本大震災復興関係

#### 大槌町及びUR都市機構で初となる災害公営住宅の竣工

UR都市機構が大槌町から建設の要請を受けました大ケロ（おがくち）地区災害公営住宅（大ケロ一丁目営住宅）が竣工し、昨日竣工記念式典を別添のとおり開催しました。

大ケロ地区災害公営住宅は、大槌町において初めて竣工する災害公営住宅であり、UR都市機構が被災3県で要請を受けて建設している災害公営住宅においても初めて完成するものになります。



写真（上）竣工記念式典（上西UR都市機構理事長（右）から碓川大槌町長へ鍵の引渡し）

（下）大ケロ地区災害公営住宅



#### 大ケロ地区事業概要

- 敷地面積 12,708 m<sup>2</sup> (約 3,844 坪)
- 建物面積 建築面積 3,897 m<sup>2</sup>  
延べ面積 4,047 m<sup>2</sup>
- 構造・階数 木造長屋 1～2階建て
- 戸数 70 戸

1DK	27 戸
2DK	17 戸※
3DK	20 戸
4DK	6 戸

(※うち車椅子対応 4 戸)

#### 特徴

- 木材の約 6 割に大槌町産材を使用するなど、地域のシンボルとしての景観を形成
- 交流を生む住戸計画やコミュニティ広場の設置など、コミュニティを育む配置計画

お問い合わせは下記へお願いします。

大槌町 復興局 用地建築課 建築住宅班

(電話) 0193-42-8719

UR都市機構 震災復興支援室 岩手震災復興支援局 総務チームリーダー 岡谷

(電話) 019-604-3066 (代)

## 大槌町大ケ口地区災害公営住宅竣工記念式典

日	時	平成25年8月29日(木)	午前11時
場	所	大ケ口一丁目町営住宅 コミュニティ広場	
式次第			
一	開	式	
一	主 催 者 挨 拶	大槌町長	碓川 豊
		独立行政法人都市再生機構 理事長	上西 郁夫
一	来 賓 御 挨 拶	衆議院議員	橋本 英教 様
		衆議院議員	黄川田 徹 様
			(代理 小野寺二男 様)
		復興庁政務官	長島 忠美 様
一	テ ー プ カ ッ ト	大ケ口一丁目町営住宅入居者代表	寒河江克美 様
		衆議院議員	橋本 英教 様
		大槌町議会議長	阿部 六平 様
		台湾赤十字組織会長	王 清峰 様
		台北駐日経済文化代表処 副駐日代表	陳 調和 様
		日本赤十字社岩手県支部 事務局長	早野 義夫 様
		復興庁政務官	長島 忠美 様
		国土交通省東北地方整備局建政部長	岡本 裕豪 様
		大槌町長	碓川 豊
		独立行政法人都市再生機構理事長	上西 郁夫
一	鍵 引 渡 し 式	大ケ口一丁目町営住宅入居者代表	寒河江克美 様
		大槌町長	碓川 豊
		独立行政法人都市再生機構理事長	上西 郁夫
一	除 幕 式	台湾赤十字組織 会長	王 清峰 様
		日本赤十字社岩手県支部事務局長	早野 義夫 様
		台湾赤十字組織 名誉会員	施 明德 様
		大槌町議会 議長	阿部 六平 様
		大槌町議会 副議長	阿部 義正 様
		大槌町長	碓川 豊
一	設計・施工業者紹介	株式会社久慈設計	久慈 竜也 様
		日本住宅株式会社	岸 政一 様
		まるたに商事株式会社	谷澤 俊宏 様
		積水ハウス株式会社	川村 英史 様
		東照建設株式会社	長瀬 史生 様
一	閉	式	



<大ケロ地区災害公営住宅外観>



<住戸の縁側>



<車椅子対応住戸の玄関スロープ>



<碓川大槌町長（中央左）と上西UR都市機構理事長（中央右）インタビュー（写真左は大水大槌副町長、右は小山UR都市機構震災復興推進役）>



<住戸内を内覧する碓川町長と上西理事長>



<テープカットの様子（左から王台湾赤十字組織会長、寒河江（さがえ）大ケロー丁目営住宅入居者代表、碓川町長、上西理事長、長島復興庁政務官）>